

# 調査・研修等計画届出書

令和 7年 7月 17日

瀬戸市議会議長 様

議員名 松原 大介

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和 7年 8月 27日から 8月 28日まで (1泊2日)	
調査先・研修名	第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌	
会場名 (会場所在地)	札幌文化芸術劇場 (北海道札幌市中央区北1条西1丁目)	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	テーマ: 地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて (仮) ・ 基調講演 「主権を預かる誇りと責任 (仮)」 元衆議院議長 伊吹文明 ・ パネルディスカッション 「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える (仮)」 ・ 課題討議 「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告 (仮)」 を通じて、全国的な動きや傾向、先進事例を学ぶことで、本市議会との差異を知り、今後の議会活動の向上に繋げていく。	
議長名の依頼	要 <input checked="" type="radio"/> 不要	依頼先 (名称)
同行者名	長江公夫 馬嶋みゆき	

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和 7年 9月 22日

瀬戸市議会議長 様

議員名 松原 大介

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

## 記

期 日	令和 7年 8月 27日から 8月 28日まで (1泊2日)
調査先・研修名	第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌
会場名 (会場所在地)	札幌文化芸術劇場 (北海道札幌市中央区北1条西1丁目)
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	テーマ：地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて ・基調講演 「主権を預かる誇りと責任」 元衆議院議長 伊吹文明 ・パネルディスカッション 「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」 ・課題討議 「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」 を通じて、全国的な動きや傾向、先進事例を学ぶことで、本市議会との差異を知り、今後の議会活動の向上に繋げていく。

【1日目】8月27日（水）

■基調講演「主権を預かる誇りと責任」

伊吹文明氏 [元衆議院議長]

- ・伊吹氏自らが代議士、議長として国政運営に長く携わったなかでの経験談
- ・地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けてというテーマからは少し離れていた印象。

■パネルディスカッション「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」

コーディネーター：辻陽氏 [近畿大学法学部教授]

パネリスト：牧原出氏 [東京大学教授]、白石洋一氏 [読売新聞東京本社政治部次長]、山下節子氏 [山口県宇部市議会議長]、長内直也氏 [北海道札幌市議会議長]

- ・令和5年地方自治法改正、第89条（旧）普通地方公共団体に議会を置く。  
（新）普通地方公共団体に、その議事機関として、当該普通地方公共団体の住民が選挙した議員をもって組織される議会を置く。2 意思決定に関する事件を議決、検査及び調査権限 3 議員は、住民の負託を受け、誠実にその職務を行う。など職務の明確化を行った。

・地方議会議員の概況:10万人以上20万人未満(145自治体)の平均値。人口138,614人、議員定数25.4人、議員報酬月額467,631円。

- ・なり手不足をもたらす根本的な問題として、どのような議員像を想定するかによって、求める議員像によって然るべき定数・議員報酬の額も異なる。
- ・そもそも議員専門化が可能なのか、それとも専門化できないことを前提とした運営を目指すのか。
- ・どのようにして議員の多様性を確保するのか
- ・何の代表としての役割を議員や議会に期待すべきなのか
- ・地方に政党政治はそぐわない
- ・立候補しやすい環境作り
- ・地方議会議員の厚生年金への加入
- ・地域の尊厳による安心感と若年世代の満足感のバランス
- ・デジタル化は長期的には自治体のあり方を根本から変える
- ・議会における不変の熟した議論の場を活性化

【2日目】8月28日（木）

■課題討議「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」

コーディネーター：牧瀬稔氏 [関東学院大学法学部地域創生学科教授]

事例報告者：今井康善氏 [長野県岡谷市議会前議長]、平神順子氏 [鹿児島県南さつま市議会議員]、中野進氏 [石川県白山市議会議長]

・諦観的なり手不足。県議会は勝てる見込みがないために出馬を控える傾向が強い。県議会議員のなり手不足は、なりたいけどなれないのが実態。

・必然的なり手不足。町村議会議員選挙の無投票率は、議員報酬が低い、政務活動費がない、プライベートが確保できないなど、職業が嫌悪されている状態。町村議会の場合は議員になろうと思わないという実態。

- ・女性をはじめとする多様な層の議会参画
- ・万が一落選しても復職できる仕組みづくり
- ・市民との意見交換「みんなでギカイを考えるキカイ」

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

【1日目】8月27日（水）

■基調講演「主権を預かる誇りと責任」

元衆議院議長伊吹文明氏の講演であったが、ご自身の経験談がほとんどで、なり手不足問題の解消に繋がる話は乏しかったものの、国政を運営するうえでの心構えや責任の重さを第一線におられた方から直接伺えたのはよい機会となった。

■パネルディスカッション「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」

牧原出氏からは、団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年に向けての地方自治体の課題と対応策という切り口からの話であった。我々地方議員が持つべき基礎知識と課題感を蓄えられたと思う。

白石洋一氏からは、記者経験を活かした話で、実際の都議の生活費の内訳や、3児の母の都議の1日のタイムスケジュール、有権者の意識調査など聞きやすく共感しやすい内容だった。地方に政党政治はそぐわないという観点は意を共にした。

山下節子氏からは、宇部市の取組みの紹介と、地方議会議員の厚生年金への加入へ向けた話であった。主権者教育の取組みも紹介されたが、教育者でない議員が主権者教育をするという点においては疑義を感じた。

長内直也氏からは札幌市議会の取組みを紹介されたが、主権者教育の捉え方を除けば、子どもたちに向けた取組みが活発であり、参考にできると感じた。

【2日目】8月28日（木）

■課題討議「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」

コーディネーターの牧瀬稔氏から、主に県議会における諦観的なり手不足、町村議会における必然的なり手不足という整理から話が始まったが、瀬戸市議会はその中間地に位置することからも、そのことを意識しながら話を聞くよう心掛けた。

そのなかでなるほどと思ったのは、「求人募集中」の広告に、議員の勤務要件や報酬、条件を素直に載せたら求人来ますか？という問い掛けであった。町村議会を例に、「求人募集中、裁量労働制（24時間365日対応）、月額21万円、福利厚生なし、諸手当なし、昇給なし、退職金なし、個人情報公開。」なるほどと感じた。

今井康善氏からは、令和5年統一地方選挙において、岡谷市が市で唯一の定員割れだった状況からの取組みの紹介であったが、ほとんどが瀬戸市議会では導入済みの取組みで安心感を得た。しかしながらそこに掛けた熱量には感服した。

平神純子氏からは、女性議員を増やす取組みについて継続的に活動し、ご自身も当選と落選を繰り返しながら粘り強く活動されてきたことが報告された。

中野進氏からは、白山市議会において定員割れ目前だった状況からの、取組みの紹介であった。市民との意見交換を活発にし、今年の選挙で立候補者数や年代内訳で改善が見られたことが報告された。

調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

瀬戸市議会においては、実際になり手不足にまでは陥っていないものの、様々な事例については非常に参考になった。なり手不足解消へ向けた取組みは、議会改革や議会活性化にも繋がることを確認できた。また、議員定数についても、結果的に減らしている事例が多くみられたが、街の規模や財政状況、市民意識なども勘案して「適正人数」を常に探っていくことが肝要だと感じた。

参加を考え直したテーマであったが、議会活性化に向けて多くのヒントや気づきを得られた研修となった。

# 行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道/往復	到着駅	距離	交通費		
						運賃	特急料金	等
7 年 8 月 27 日	尾張瀬戸	名鉄	片道	大曽根	16 km	460	円	円
	大曽根	JR	片道	金山	6.5 km	210	円	円
	金山	名鉄	片道	中部国際空港	35.7 km	910	円	450 円
	中部国際空港	飛行機	片道	新千歳空港	988 km	31,720	円	円
	新千歳空港	JR	片道	札幌	46.6 km	1,230	円	円
宿泊先名称					TEL	宿泊料金		
ホテルマイステイズ札幌駅北口					011-729-4055	18,700 円		
備考欄								

53,680 円

日付	出発駅	交通手段	片道/往復	到着駅	距離	交通費		
						運賃	特急料金	等
7 年 8 月 28 日	札幌	JR	片道	新千歳空港	46.6 km	1,230	円	円
	新千歳空港	飛行機	片道	中部国際空港	988 km	23,800	円	円
	中部国際空港	名鉄	片道	金山	35.7 km	910	円	円
	金山	JR	片道	大曽根	6.5 km	210	円	円
	大曽根	名鉄	片道	尾張瀬戸	16 km	460	円	円
宿泊先名称					TEL	宿泊料金		
						円		
備考欄								

小計 26,610 円

日付	出発駅	交通手段	片道/往復	到着駅	距離	交通費		
						運賃	特急料金	等
年 月 日					km		円	円
					km		円	円
					km		円	円
					km		円	円
					km		円	円
宿泊先名称					TEL	宿泊料金		
						円		
備考欄								

パック等による割引など

小計 0 円

円

宿泊費 合計

交通費 合計

18,700 円

61,590 円

鉄道代合計 : 6,070円

申請額合計  
(宿泊費+交通費-割引代)

80,290 円